

参 考 資 料

注) 本資料は，参考資料である。

工事番号

工 事 名

令 7－防安・交

藤倉汚水ポンプ場改築工事

塩竈市上下水道部下水道課

令7ー防安・交 藤倉汚水ポンプ場改築工事
(機械設備)

数 量 計 算 書

数量01
一般労務費・機械設備据付工費集計表

汚水ポンプ場設備								
名称	労務費 配管工 (人)	設備機 械工 (人)	溶接工 (人)	電工 (人)	はつり工 (人)	普通作業員 (人)	機械設備 据付工 (人)	備考
数量02 機器等据付工								
数量03 鋳鉄管据付工								
数量05 小配管据付工								
計 設計書計上数量								

一般労務費へ

↓
機械設備据付工費へ

機 器 等 据 付 歩 掛 り 分 類 表

分 類	分類目標	機 器 等 名 称	範 囲
第 1 類	比較的高速回転の回転機器	ポンプ，ブロワ，モータ減速機，真空ポンプ，空気圧縮機，エンジン，遠心濃縮機，遠心脱水機等	① 本体に付属するバルブ以後の給油及び給水等小配管は，管の歩掛りによる。 ② 流体機器の吸込み，吐出フランジ以降は，弁又は管の歩掛りによる。 ③ 共通ベットのものは，これを含む。
第 2 類	芯出し調整の楽な機器	自動（電動，空気）弁（φ100以上），手動弁（φ400以上），フィルタ（湿式，乾式），モータ用抵抗制御器，水中ポンプ，ファン，水中攪拌機水中機械式曝気機等	① 自動（電動，空気）弁φ90以下，手動弁φ350以下の弁類で鋳鉄管配管中のものは，鋳鉄管歩掛りにより算出し，鋼管配管中のものは，小配管歩掛りに含む。 ② 弁のフランジ接合は，管の歩掛りによる。 ③ 付属するモータ，減速機等（バルブコントローラ）を含む。
第 3 類	芯出し調整が必要な機器	流入ゲート，制水扉塩素関係機器，ボイラ等	① バルブコントローラのあるものはこれを含む。 ② 配管を除いた油圧装置を含む。
第 4 類	貯 留 機 器	タンク類，塔類(スクラバ，サレンサ)，熱交換器，ストレーナ類，急速ろ過機（鋼製）等	① 取出しフランジ以後は，管の歩掛りによる。
第 5 類	散 気 設 備	散気板，散気筒（散気管）	
第 6 類	比較的低速回転で、現場組立て部品の多いもの	沈砂池機械，沈殿池機械，コンベヤ類，ホッパ類，汚泥濃縮タンク機械，物上げ機械，脱水機（B P，加圧），機械曝気機（オキシデーションディッチ用）等	① 付属するモータ，減速機等駆動装置を含む。 ② 点検用歩廊、階段は第7類とする。
第 7 類	安 全 設 備，架 台 等	鋼製渡り，手摺，鋼製蓋類，管指示架台，点検歩廊，階段，防泡金網，カバー等	

数量02-(2) 機器等据付工

汚水ポンプ場

設備 (1/1)

機 器 名 称	分類	単位重量 (t /台)	台数	歩 掛		据 付 工		電 工		輸送重量(t)		備 考
				(人/台)	補正率	据付人工	設備機械工	技術者	電工	(特大)	(一般)	
No. 3, 4 汚水ポンプ	1	0.763	2								1.53	
No. 3 汚水ポンプ吐出弁	2	0.362	1								0.36	
No. 1 角落し用チェーンブロック	6	0.030	1								0.03	
No. 2 角落し用チェーンブロック	6	0.030	1								0.03	
No. 1 活性炭吊上げ用チェーンブロック	6	0.038	1								0.04	
No. 2 活性炭吊上げ用チェーンブロック	6	0.038	1								0.04	
No. 1, 2 床排水ポンプ	2	0.034	2								0.07	
床排水ポンプ吊上げ用チェーンブロック	6	0.026	1								0.03	
No. 1, 3沈砂コンテナ	4	0.170	2								0.34	
		小 計									2.46	
		計									2.46 t	輸送費
		機械設備据付工×										人
		普 通 作 業 員×										人
		設 備 機 械 工×										人
		電 工×										人

人工集計表へ〔数量01〕 ←

数量02-(4) 機器等据付重量表

No. 1/1

汚水ポンプ場 設備

(単位重量)

[illegible]

鑄鐵管材料費集計表 (350φ以下)

1. 露出配管

口径 (mm)	M=[$\alpha \cdot W_o \cdot \beta 1 + W_m \cdot \beta 2 + (W_o - W_m - \alpha \cdot W_o) \cdot \beta 3$] $\times L \times (1 + \gamma 1)$										全 材 料 費 (M)
	異形管率 (α)	解析単位 重 量 (W_o)	異形管単価 ($\beta 1$)	メカニカル 管単位重量 (W_m)	メカニカル 直管単価 ($\beta 2$)	フランジ 直管単価 ($\beta 3$)	配 管 長 (L)	接合材率 ($\gamma 1$)			
φ 75								0.16			
φ 100								0.21			
φ 150								0.14			
φ 200								0.13			
φ 250	0.85	124.23					0.363	0.14			
φ 250	【見積価格】										
φ 300								0.13			
φ 350								0.16			
										小 計	

2. 水中配管

口径 (mm)	$M = [\alpha \cdot W_o \cdot \beta_1 + W_m \cdot \beta_2 + (W_o - W_m - \alpha \cdot W_o) \cdot \beta_3] \times L \times (1 + \gamma_1)$									全 材 料 費 (M)
	異形管率 (α)	解析単位重 量 (W_o)	異形管単価 (β_1)	メカニカル 管単位重量 (W_m)	メカニカル 直管単価 (β_2)	フランジ 直管単価 (β_3)	配 管 長 (L)	接合材率 (γ_1)		
φ 75								0.37		
φ 100								0.37		
φ 150								0.28		
φ 200								0.28		
φ 250	0.33	61.24					7.02	0.27		
φ 300								0.23		
φ 350								0.28		
									小 計	

鑄鉄管布設工（350φ以下）

(□タールエポキシ管 ■粉体エポキシ管)
 (■標準 □クレーン使用 □既設錯綜)

区 分					解 析 単 位 重 量				鑄鉄管	弁類重量	総重量	鑄鉄管 布設 歩掛	配管 布設工
口 径 (mm φ)	屋 内 露 出	水 中	屋 外 露 出	地 中 埋 設	L	λ	X	W ₀	重量 W (ton)	W _b (ton)	W+W _b (ton)	(人/ton)	(人)
					(m)	(個)	(個／m)	(kg／m)					
75	○												
100	○												
150	○												
200	○												
250	○				0.363	1	2.755	124.23	0.045	0.380	0.425		
300	○												
350	○												
75		○											
100		○											
150		○											
200		○											
250		○			7.02	2	0.285	61.24	0.429		0.429		
300		○											
350		○											
75			○										
100			○										
150			○										
200			○										
250			○										
300			○										
350			○										
75				○									
100				○									
150				○									
200				○									
250				○									
300				○									
350				○									
									0.474		0.854		
										既設機器設置場所作業30%上乘せ			
									↓			↓	
									0.47 t				

鋳鉄管材料計算表（350φ以下）

屋内・屋外 ・ ・ ・ 露出・水中

口 径	m当たりの異形管の個数(X=x/L)				解析単位重量(W _o =aX+b)					異形管率(α=aX ² +bX+c)				
(mm)	(x)	(L)	(X)		(a)	(X)	(b)	(W _o)		(a)	(X)	(b)	(c)	(α)
φ 75					8.5		14.8			-0.27		1.04	0.04	
φ 100					13.1		15.5			-0.20		0.88	0.03	
φ 150					14.6		27.9			-0.24		0.96	0.08	
φ 200					20.1		41.4			-0.22		0.89	0.1	
φ 250	1	0.363	2.75		25.5	2.75	54.1	124.23		-0.30	2.75	1.12	0.04	0.85
φ 300					65.3		49.7			-0.50		1.46	-0.03	
φ 350					84.3		65.2			-0.56		1.45	0.02	
口 径	配管全長に対するメカニカル直管の単位重量(W _M =n×1本当たりの重量/L)							異形管単価=β ₁ (円/kg)			メカニカル直管単価		フランジ長管単価	
(mm)	(n)	1本当たりの重量	(L)	(W _M)				Ⅲ類単価	補正率	(β ₁)	(β ₂) (円/kg)	(β ₃) (円/kg)		
φ 75		61.0							0.96					
φ 100		78.9							0.96					
φ 150		141.6							0.96					
φ 200		187.3							0.96					
φ 250		233.1							0.96					
φ 250		233.1						【見積価格】						
φ 300		382.9							0.96					
φ 350		446.8							0.96					

異形管、フランジ長管単価： 2025 年 9 月 建物・積資料平均

鋳鉄管材料計算表（350φ以下）

屋内・屋外 . . . 露出
 ☒ 水中

口 径	m当たりの異形管の個数 (X=x/L)				解析単位重量 (W _o =aX+b)					異形管率 (α=aX ² +bX+c)				
(mm)	(x)	(L)	(X)		(a)	(X)	(b)	(W _o)		(a)	(X)	(b)	(c)	(α)
φ 75					8.5		14.8			-0.27		1.04	0.04	
φ 100					13.1		15.5			-0.20		0.88	0.03	
φ 150					14.6		27.9			-0.24		0.96	0.08	
φ 200					20.1		41.4			-0.22		0.89	0.1	
φ 250	2	7.02	0.28		25.5	0.28	54.1	61.24		-0.30	0.28	1.12	0.04	0.33
φ 300					65.3		49.7			-0.50		1.46	-0.03	
φ 350					84.3		65.2			-0.56		1.45	0.02	
口 径	配管全長に対するメカニカル直管の単位重量 (W _M =n×1本当たりの重量/L)								異形管単価=β ₁ (円/kg)		メカニカル直管単価		フランジ長管単価	
(mm)	(n)	1本当たりの重量	(L)	(W _M)					Ⅲ類単価	補正率	(β ₁)	(β ₂) (円/kg)	(β ₃) (円/kg)	
φ 75		61.0								0.96				
φ 100		78.9								0.96				
φ 150		141.6								0.96				
φ 200		187.3								0.96				
φ 250		233.1								0.96				
φ 300		382.9								0.96				
φ 350		446.8								0.96				

異形管、フランジ長管単価： 2025 年 9 月 建物・積資料平均

$(1/1)$

区 分	屋内露出
-----	------

↓ t
0.38

区 分	
-----	--

[illegible]

配 管 口 径 別 鑄 鉄 管 集 計 表 (350φ 以下) (1/1)

管 口 徑

250 mm ϕ

(☐ ターブルエポキシ管 ☒ 粉体エポキシ管)
(☒ 標準 ☐ クレーン管 ☐ 既設錯綜)

(1) 配管長 (L)

[illegible]

(2) メ力直管本数 (n)

[illegible]

(3) 異形管個数 (χ)

[illegible]

$(1/2)$

(☐ タールエポキシ管 ☒ 粉体エポキシ管)
(☒ 標準 ☐ クレーン管 ☐ 既設錯綜)

[illegible]

(2/2)

(☐ タールエポキシ管 ☒ 粉体エポキシ管)
(☒ 標準 ☐ クレーン管 ☐ 既設錯綜)

[illegible]

数量03-1-(3) 鑄鉄管集計表

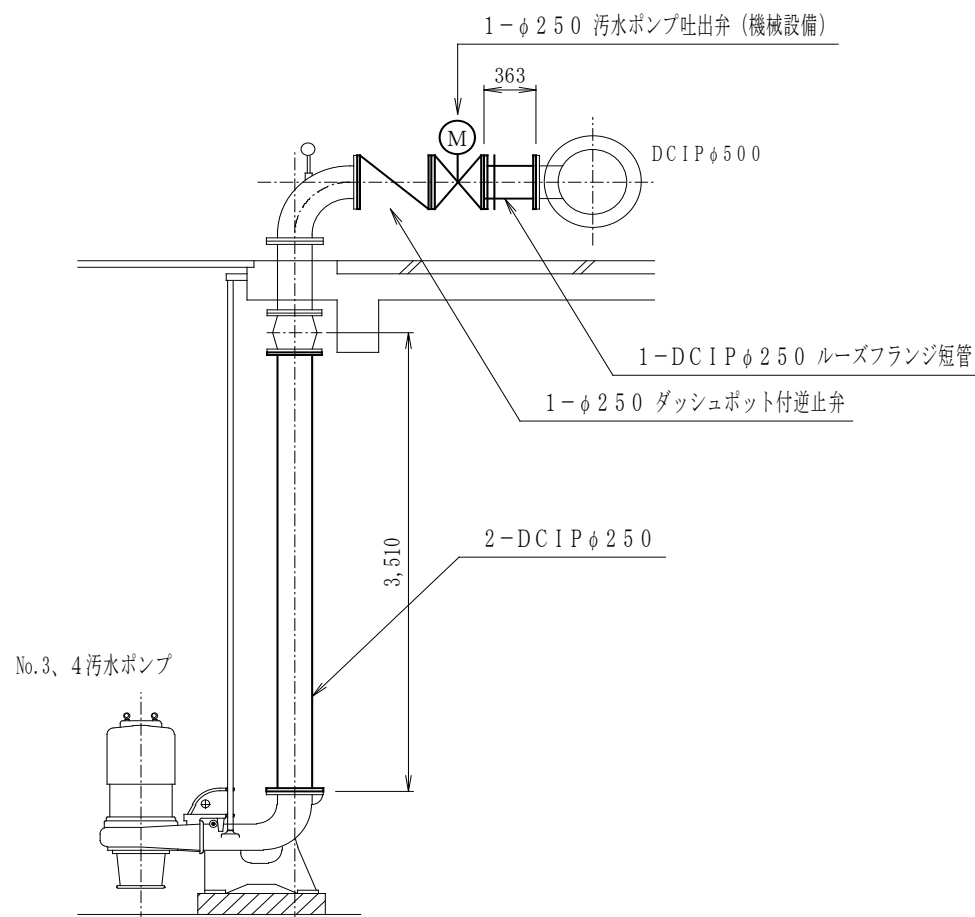
主ポンプ

設備

4. 鑄鉄管塗装工〔複合工費〕へ

口 径 (mm)	水 上 部 (m ²)	水 中 部 (m ²)	乾 式 交 番 部 (m ²)	
φ 350以下	0. 28	5. 51		
	0. 28	5. 51		
	↓	↓		
計	0. 28	5. 51		

<No.3、4 全2式>
ただし、水上部はNo.3のみ1式とする



弁類

逆止弁	FC/SUS	水協7.5K	φ250	1個
電動仕切弁 (機器)	FC/SUS	水協7.5K	φ250	1個

塗装長さ

屋内 (水上部)	DCIP φ250
	$0.363 \times 1 = 0.363\text{m}$
屋内 (水中部)	DCIP φ250
	$3.510 \times 2 = 7.020\text{m}$

铸铁管 (φ350以下)

屋内	DCIP φ250
配管長 : L =	$(0.363 + 7.020) = 7.383\text{m}$
異形管個数 : N =	$1 + 2 = 3\text{個}$

数量05-(1) 小配管据付人工表

汚水ポンプ場

設備

<div>種類</div> <div>管種</div>	屋内	屋外	埋設	排水通気		配管工計
1. 硬質ポリ塩化ビニル管	Ⓐ	Ⓑ		Ⓒ		> 人
2. ステンレス鋼管	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ			> 人
3. 配管用（白・黒）鋼管	Ⓖ	Ⓗ	Ⓘ			> 人
						> 人
						計 人
人工集計表〔数量01へ〕 ← 既設機器設置場所作業30%上乗せ						合計 人

口径 (mm)	1. 硬質ポリ塩化ビニル管							2. ステンレス鋼管						
	設計 数量 (m)	屋内給水配管		屋外給水配管		排水通気		設計 数量 (m)	屋内配管		屋外配管		埋設配管	
		歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)		歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)
13又は15														
20														
25														
30又は32														
40								0.99						
50														
65								4.07						
75又は80								10.2						
100														
125														
150														
200														
250														
300														
350														
計		Ⓐ		Ⓑ		Ⓒ			Ⓓ		Ⓔ		Ⓕ	

※数字の上段は屋内、中段は屋外、下段は埋設、排水通気を示す。

数量05-(3) 小配管集計表

汚水ポンプ場					設備			
1. 直接材料費					2. 配管据付工			
口 径 (mm)	換 算 数 量 (m)					設 計 数 量		
	V P	V U	S U S Sch20S	S U S Sch40		屋内 (m)	屋外 (m)	埋設 (m)
15 (16)								
20								
25								
30 (32)								
40				2. 38				
50								
65			9. 77					
75 (80)			24. 5					
100								
125								
150								
200								
250								
300								
350								

3. 配管据付工

口 径 (mm)	設 計 数 量											
	硬質ポリ塩化ビニル管				配管用炭素鋼鋼管				配管用ステンレス鋼管			
	給水屋内 (m)	給水屋外 (m)	排水通気 (m)	計	屋内 (m)	屋外 (m)	埋設 (m)	計	屋内 (m)	屋外 (m)	埋設 (m)	計
15												
20												
25												
32 (30)												
40									0.99			0.99
50												
65									4.07			4.07
80 (75)									10.20			10.20
100												
125												
150												
200												
250												
300												
350												

数量05-1-(1) 小配管集計表

汚水ポンプ場

設備

3. 弁類材料表

[illegible]

小配管スケルトン別集計表

(直管・換算数量)

汚水ポンプ場

設備 (1/1)

[illegible]

小配管スケルトン別集計表

汚水ポンプ場

設備 (1 / 1)

[illegible]

小配管スケルトン別集計表

汚水ポンプ場

設備 (1 / 1)

[illegible]

スケルトン No.	屋内 外埋 設別	配管・弁類等の 名 称 ・ 材 質	口径 (mm)	積 算 式 (式記入なき場合 はスケルトンに依る)	実長 (m)	配管据付工	材 料 費				配 管 被 覆 工 (A 設 計 数 量)								
						A設計数量	換算数量 (A×下記)				飲雑用水管・温水			蒸 気 管		空 気 管 (曝気用)		ボイラ煙道エンジン 排気管	
						実長×1.1 (m)	○ 2.40	×	×	計	屋内管廊 (m)	屋外露出 (m)	地中埋設 (m)	屋内管廊 (m)	屋外露出 (m)	屋内管廊 (㎡)	地中埋設 (㎡)	屋内管廊 (㎡)	屋外 (㎡)
1	屋内	SUS Sch40	40	支持材アリ	0.900	0.990	2.376			2.376									
〃	〃	SUS Sch20S	65	〃	3.700	4.070	9.768			9.768									
〃	〃	〃	80	〃	10.195	10.195	24.468			24.468									

支持× 支持○

数量01
一般労務費・機械設備据付→撤去工費集計表

汚水ポンプ場設備								
名称	労務費 配管工 (人)	設備機械工 (人)	溶接工 (人)	電工 (人)	はつり工 (人)	普通作業員 (人)	機械設備 据付工 (人)	備考
数量02 機器等据付工								
機器等撤去工							設備機械工へ	据付工の40% (再使用しない)
数量03 铸铁管据付工								
铸铁管撤去工								据付工の40% (再使用しない)
数量05 小配管据付工								
小配管撤去工								据付工の40% (再使用しない)
計 設計書計上数量								

一般労務費へ

数量02-(1) 機器等据付工（撤去工）

機 器 等 据 付 歩 掛 り 分 類 表

分 類	分類目標	機 器 等 名 称	範 囲
第 1 類	比較的高速回転 の回転機器	ポンプ，ブロワ，モータ 減速機，真空ポンプ， 空気圧縮機，エンジン， 遠心濃縮機，遠心脱水機 等	① 本体に付属するバルブ以後の給油及び給水等 小配管は，管の歩掛りによる。 ② 流体機器の吸込み，吐出フランジ以降は，弁 又は管の歩掛りによる。 ③ 共通ベットのがあるものは，これを含む。
第 2 類	芯出し調整の 楽な機器	自動（電動，空気）弁 （φ100以上）， 手動弁（φ400以上）， フィルタ（湿式，乾式）， モータ用抵抗制御器、 水中ポンプ， ファン，水中攪拌機 水中機械式曝気機等	① 自動(電動、空気)弁φ90以下，手動弁φ350 以下の弁類で铸铁管配管中のものは，铸铁管歩 掛りにより算出し，鋼管配管中のものは，小配 管歩掛りに含む。 ② 弁のフランジ接合は，管の歩掛りによる。 ③ 付属するモータ，減速機等（バルブコントロ ーラ）を含む。
第 3 類	芯出し調整が 必要な機器	流入ゲート，制水扉 塩素関係機器，ボイラ等	① バルブコントローラのあるものはこれを含 む。 ② 配管を除いた油圧装置を含む。
第 4 類	貯 留 機 器	タンク類， 塔類(スクラバ，サイレンサ)， 熱交換器、 ストレーナ類， 急速ろ過機（鋼製）等	① 取出しフランジ以後は，管の歩掛りによる。
第 5 類	散 気 設 備	散気板， 散気筒（散気管）	
第 6 類	比較的低速回転 で、現場組立て 部品の多いもの	沈砂池機械，沈殿池機械， コンベヤ類，ホッパ類， 汚泥濃縮タンク機械， 物上げ機械，脱水機 （B P，加圧）， 機械曝気機（オキシデー ションディッチ用）等	① 付属するモータ，減速機等駆動装置を含む。 ② 点検用歩廊、階段は第7類とする。
第 7 類	安 全 設 備， 架 台 等	鋼製渡り，手摺， 鋼製蓋類，管指示架台， 点検歩廊，階段， 防泡金網，カバー等	

数量02-(2) 機器等据付工

汚水ポンプ場

設備 (1/1)

機 器 名 称	分類	単位重量 (t /台)	台数	歩 掛		据 付 工		電 工		輸送重量(t)		備 考
				(人/台)	補正率	据付人工	設備機械工	技術者	電気	(特大)	(一般)	
No. 3, 4 汚水ポンプ	1	0.760	2								1.52	
No. 3 汚水ポンプ吐出弁	2	0.350	1								0.35	
No. 1 角落し用チェーンブロック	6	0.035	1								0.04	
No. 2 角落し用チェーンブロック	6	0.030	1								0.03	
No. 1 活性炭吊上げ用チェーンブロック	6	0.050	1								0.05	
No. 2 活性炭吊上げ用チェーンブロック	6	0.045	1								0.05	
No. 1, 2 床排水ポンプ	2	0.034	2								0.07	
床排水ポンプ吊上げ用チェーンブロック	6	0.030	1								0.03	
No. 1, 3沈砂コンテナ	4	0.080	2								0.16	
		小 計									2.29	
		計									2.29 t	輸送費
		機械設備据付工×										人
		普 通 作 業 員×										人
		設 備 機 械 工×										人
		電 工×										人

人工集計表へ〔数量01〕 ←

数量02-(4) 機器等据付重量表

No. 1/1

汚水ポンプ場 設備

(単位重量)

[illegible]

鑄鉄管布設工（350φ以下）

(□タールエポキシ管 ■粉体エポキシ管)
 (■標準 □クレーン使用 □既設錯綜)

区 分					解 析 単 位 重 量				鑄鉄管	弁類重量	総重量	鑄鉄管 布設 歩掛	配管 布設工
口 径 (mm φ)	屋 内 露 出	水 中	屋 外 露 出	地 中 埋 設	L	λ	X	W ₀	重量 W (ton)	W _b (ton)	W+W _b (ton)	(人/ton)	(人)
					(m)	(個)	(個／m)	(kg／m)					
75	○												
100	○												
150	○												
200	○												
250	○				0.495	1	2.02	105.61	0.052	0.135	0.187		
300	○												
350	○												
75		○											
100		○											
150		○											
200		○											
250		○			7.02	2	0.285	61.24	0.429		0.429		
300		○											
350		○											
75			○										
100			○										
150			○										
200			○										
250			○										
300			○										
350			○										
75				○									
100				○									
150				○									
200				○									
250				○									
300				○									
350				○									
									0.481	0.135	0.616		
										既設機器設置場所作業30%上乘せ			
										↓		↓	
										0.48 t			

鋳鉄管材料計算表（350φ以下）

屋内・屋外 . . . 露出・水中

口 径	m当たりの異形管の個数 (X=x/L)				解析単位重量 (W _o =aX+b)					異形管率 (α=aX ² +bX+c)				
(mm)	(x)	(L)	(X)		(a)	(X)	(b)	(W _o)		(a)	(X)	(b)	(c)	(α)
φ 75					8.5		14.8			-0.27		1.04	0.04	
φ 100					13.1		15.5			-0.20		0.88	0.03	
φ 150					14.6		27.9			-0.24		0.96	0.08	
φ 200					20.1		41.4			-0.22		0.89	0.1	
φ 250	1	0.495	2.02		25.5	2.02	54.1	105.61		-0.30	2.02	1.12	0.04	1.08
φ 300					65.3		49.7			-0.50		1.46	-0.03	
φ 350					84.3		65.2			-0.56		1.45	0.02	
口 径	配管全長に対するメカニカル直管の単位重量 (W _M =n×1本当たりの重量/L)							異形管単価=β ₁ (円/kg)			メカニカル直管単価		フランジ長管単価	
(mm)	(n)	1本当たりの重量	(L)	(W _M)				Ⅲ類単価	補正率	(β ₁)	(β ₂) (円/kg)	(β ₃) (円/kg)		
φ 75		61.0							0.96					
φ 100		78.9							0.96					
φ 150		141.6							0.96					
φ 200		187.3							0.96					
φ 250		233.1							0.96					
φ 300		382.9							0.96					
φ 350		446.8							0.96					

異形管、フランジ長管単価： 2025 年 9 月 建物・積資料平均

鋳鉄管材料計算表（350φ以下）

屋内・屋外 . . . 露出
 ☒ 水中

口 径	m当たりの異形管の個数 (X=x/L)				解析単位重量 (W _o =aX+b)					異形管率 (α=aX ² +bX+c)				
(mm)	(x)	(L)	(X)		(a)	(X)	(b)	(W _o)		(a)	(X)	(b)	(c)	(α)
φ 75					8.5		14.8			-0.27		1.04	0.04	
φ 100					13.1		15.5			-0.20		0.88	0.03	
φ 150					14.6		27.9			-0.24		0.96	0.08	
φ 200					20.1		41.4			-0.22		0.89	0.1	
φ 250	2	7.02	0.28		25.5	0.28	54.1	61.24		-0.30	0.28	1.12	0.04	0.33
φ 300					65.3		49.7			-0.50		1.46	-0.03	
φ 350					84.3		65.2			-0.56		1.45	0.02	
口 径	配管全長に対するメカニカル直管の単位重量 (W _M =n×1本当たりの重量/L)							異形管単価=β ₁ (円/kg)			メカニカル直管単価		フランジ長管単価	
(mm)	(n)	1本当たりの重量	(L)	(W _M)				Ⅲ類単価	補正率	(β ₁)	(β ₂) (円/kg)	(β ₃) (円/kg)		
φ 75		61.0							0.96					
φ 100		78.9							0.96					
φ 150		141.6							0.96					
φ 200		187.3							0.96					
φ 250		233.1							0.96					
φ 300		382.9							0.96					
φ 350		446.8							0.96					

異形管、フランジ長管単価： 2025 年 9 月 建物・積資料平均

$$(1/1)$$

区 分	屋内露出
-----	------

↓ t
0.135

区 分	
-----	--

[illegible]

配 管 口 径 別 鑄 鉄 管 集 計 表 (350φ 以下) (1/1)

管 口 徑250 mm ϕ

(☐ タールエポキシ管 ☒ 粉体エポキシ管)
(☒ 標準 ☐ クレーン管 ☐ 既設錯綜)

(1) 配管長 (L)

[illegible]

(2) 入力直管本数 (n)

[illegible]

(3) 異形管個数 (χ)

[illegible]

$(1/2)$

(☐ タールエポキシ管 ☒ 粉体エポキシ管)
(☒ 標準 ☐ クレーン管 ☐ 既設錯綜)

[illegible]

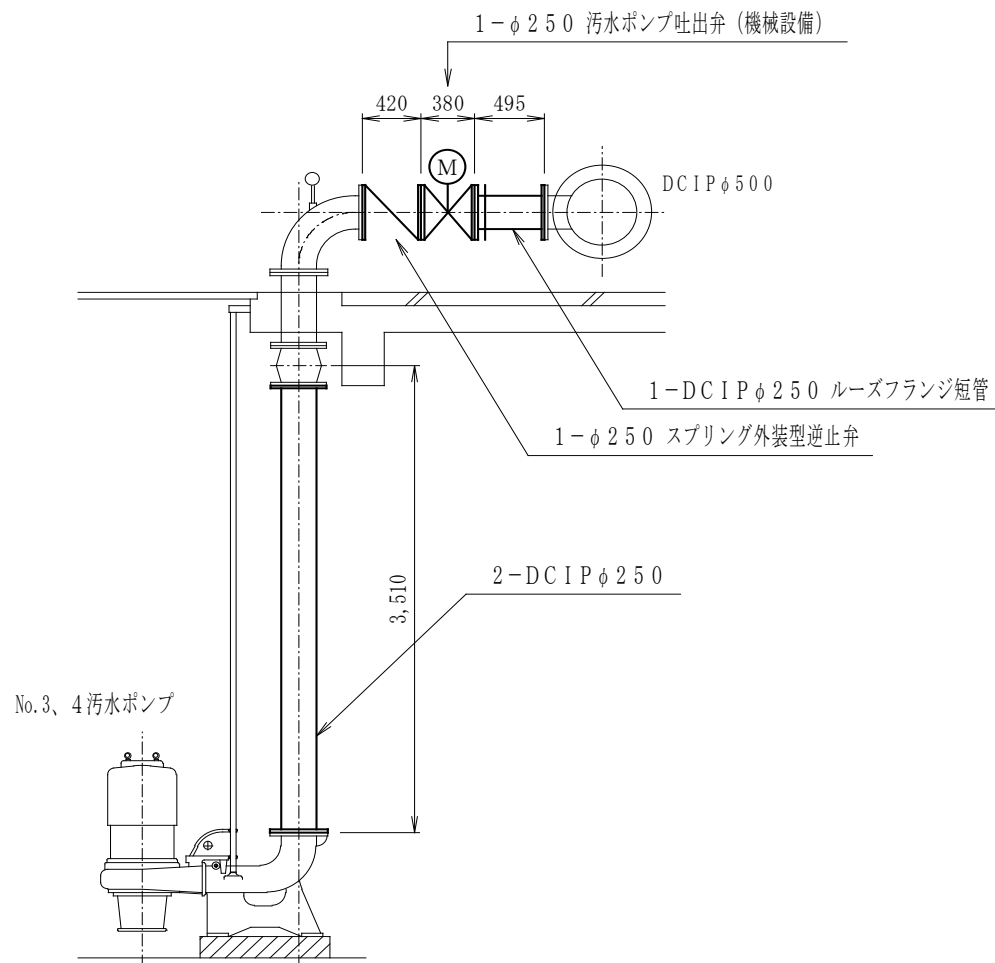
(2/2)

(☐ タールエポキシ管 ☒ 粉体エポキシ管)
(☒ 標準 ☐ クレーン管 ☐ 既設錯綜)

[illegible]

<No.3、4 全2式>

ただし、水上部はNo.3のみ1式とする



弁類

逆止弁	FC/SUS	水協7.5K	φ250	1個
電動仕切弁（機器）	FC/SUS	水協7.5K	φ250	1個

塗装長さ

屋内（水上部）	DCIP φ250
	$0.495 \times 1 = 0.495\text{m}$
屋内（水中部）	DCIP φ250
	$3.510 \times 2 = 7.020\text{m}$

鋳鉄管（φ350以下）

屋内	DCIP φ250
配管長：L＝	$(0.495 + 7.020) = 7.515\text{m}$
異形管個数：N＝	$1 + 2 = 3\text{個}$

数量05-(1) 小配管据付人工表

汚水ポンプ場

設備

【撤去工】

管 種	種 類	屋 内	屋 外	埋 設	排 水	通 気		配 管 工 計
1. 硬質ポリ塩化ビニル管		Ⓐ	Ⓑ		ⓒ			> 人
2. ス テ ン レ ス 鋼 管		Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ				> 人
3. 水配管用亜鉛めっき鋼管		Ⓖ	Ⓗ	Ⓘ				> 人
								> 人
								計 人
								合計 人

人工集計表〔数量01〜〕 ← 既設機器設置場所作業30%上乗せ

人工集計表〔数量01へ〕 ←

既設機器設置場所作業30%上乗せ

口径 (mm)	1. 硬質ポリ塩化ビニル管							2. ステンレス鋼管						
	設計 数量 (m)	屋内給水配管		屋外給水配管		排水通気		設計 数量 (m)	屋内配管		屋外配管		埋設配管	
		歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)		歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)	歩掛 (人/m)	人工数 (人)
13又は15														
20														
25														
30又は32														
40														
50														
65								2.07						
75又は80														
100														
125														
150														
200														
250														
300														
350														
計		Ⓐ		Ⓑ		Ⓒ			Ⓓ		Ⓔ		Ⓕ	

※数字の上段は屋内、中段は屋外、下段は埋設、排水通気を示す。

口径 (mm)	3. 水配管用亜鉛めっき鋼管													
	設計 数量 (m)	屋内配管		屋外配管		埋設配管		設計 数量 (m)	屋内配管		屋外配管		埋設配管	
		歩 掛 (人/m)	人工数 (人)	歩 掛 (人/m)	人工数 (人)	歩 掛 (人/m)	人工数 (人)		歩 掛 (人/m)	人工数 (人)	歩 掛 (人/m)	人工数 (人)	歩 掛 (人/m)	人工数 (人)
13又は15														
20														
25														
30又は32														
40	1. 10													
50														
65	2. 00													
75又は80	10. 20													
100														
125														
150														
200														
250														
300														
350														
計		Ⓔ		Ⓕ		Ⓖ			Ⓖ		Ⓖ		Ⓖ	

※数字の上段は屋内、中段は屋外、下段は埋設を示す。

数量05-(3) 小配管集計表

汚水ポンプ場					設備			
1. 直接材料費					2. 配管据付工			
口 径 (mm)	換 算 数 量 (m)					設 計 数 量		
	S G P W	S U S Sch20S	S U S Sch40					
						屋内 (m)	屋外 (m)	埋設 (m)
15 (16)								
20								
25								
30 (32)								
40	2. 59							
50								
65	4. 71	4. 96						
75 (80)	24. 00							
100								
125								
150								
200								
250								
300								
350								

3. 配管据付工

口 径 (mm)	設 計 数 量											
	硬質ポリ塩化ビニル管				水配管用亜鉛めっき鋼管				配管用ステンレス鋼管			
	給水屋内 (m)	給水屋外 (m)	排水通気 (m)	計	屋内 (m)	屋外 (m)	埋設 (m)	計	屋内 (m)	屋外 (m)	埋設 (m)	計
15												
20												
25												
32 (30)												
40					1. 10			1. 10				
50												
65					2. 00			2. 00	2. 07			2. 07
80 (75)					10. 20			10. 20				
100												
125												
150												
200												
250												
300												
350												

小配管スケルトン別集計表

(直管・換算数量)

汚水ポンプ場

設備 (1/1)

[illegible]

小配管スケルトン別集計表

汚水ポンプ場

設備 (1 / 1)

[illegible]

スケルトン No.	屋内 外埋 設別	配管・弁類等の 名 称 ・ 材 質	口径 (mm)	積 算 式 (式記入なき場合 はスケルトンに依る)	実長 (m)	配管据付工	材 料 費				配 管 被 覆 工 (A 設 計 数 量)								
						A設計数量	換算数量 (A×下記)				飲雑用水管・温水			蒸 気 管		空 気 管 (曝気用)		ボイラ煙道エンジン 排気管	
						実長×1.1(m)	○ 2.35	○ 2.40	×	計	屋内管廊 (m)	屋外露出 (m)	地中埋設 (m)	屋内管廊 (m)	屋外露出 (m)	屋内管廊 (㎡)	地中埋設 (㎡)	屋内管廊 (㎡)	屋外 (㎡)
D-1	屋内	SGPW	40		1.000	1.100	2.585			2.585									
〃	〃	〃	65		1.820	2.002	4.705			4.705									
〃	〃	〃	80		10.195	10.195	23.958			23.958									
〃	〃	SUS Sch20S	65		1.880	2.068		4.963		4.963									

支持× 支持○

鉄スクラップ数量

機 器 名 称	備 考	数 量	部品重量 (kg)	一台当総重量 (t)	へビーH1 (t)	故銑B (t)
No. 3、4 汚水ポンプ	吸込スクリー付水中ポンプ φ 250mm×6.6m3/min×7.5m×15kW	2	760	0.760		1.52
No. 3 汚水ポンプ吐出弁	鋳鉄製外ネジ式電動仕切弁 φ 250mm×0.4kW	1	350	0.350		0.35
No. 1 角落し用チェーンブロック	キヤードトリ付手動チェーンブロック 1ton×11mH	1	35	0.035		0.04
No. 2 角落し用チェーンブロック	キヤードトリ付手動チェーンブロック 1ton×5mH	1	30	0.030	0.03	
No. 1 活性炭吊上げ 用チェーンブロック	キヤードトリ付手動チェーンブロック 2ton×5.5mH	1	50	0.050	0.05	
No. 2 活性炭吊上げ 用チェーンブロック	キヤードトリ付手動チェーンブロック 2ton×4mH	1	45	0.045	0.05	
No. 1, 2 床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ 65mm×0.3m3/min×10m×1.5kW	2	34	0.034		0.07
床排水ポンプ吊上げ 用チェーンブロック	キヤードトリ付手動チェーンブロック 0.5ton×4mH	1	30	0.030	0.03	
No. 1, 3沈砂コンテナ	ステンレス製コンテナ 0.5m3	2	80	0.080	0.16	
DCIP	φ 250	1式	(鋳鉄管数量より)	0.480		0.48
スプリング外装型逆止弁	φ 250	1	135	0.135		0.14
小計					0.32	2.60

鉄スクラップ数量（小配管材）

機 器 名 称	口 径	数 量 (m)	部品重量 (kg/m)	総重量 (t)	へビーH1 (T)	故銑B (T)
SGPW	40A	2.59	3.89	0.010	0.010	
〃	65A	4.71	7.47	0.035	0.035	
〃	80A	24.0	8.79	0.211	0.211	
SUS Sch20S	65A	4.96	6.35	0.031	0.031	
小計					0.287	
合計					0.61	2.60
					3.207	